



と べ お に や ん ま

# 飛翔！ 鬼蜻蛉

登別小 HP : [http://www.noboribetsu.ed.jp/~nb\\_info/](http://www.noboribetsu.ed.jp/~nb_info/)

## 令和7年度 第5回学校運営協議会 兼 第2回地域いじめ対策委員会終了 1年間誠にありがとうございました

2月26日(木)18:00より、本校会議室で、本年度最後の学校運営協議会を実施、無事終了いたしました。委員の皆様につきましては、出席並びに、貴重な御意見を賜り、誠にありがとうございました。次年度も、より多くの機会で、学校運営協議会委員の皆様、地域学校協働活動に御協力くださっているコーディネーターをはじめ地域・ボランティアの皆様、そして保護者・PTAの皆様にも子どもたちの様子、教育活動の様子を見ていただき、「地域と共にある学校」として、学校運営改善に努めてまいりたいと思います。皆様方には、引き続き御理解と御協力をお願い申し上げます。本協議会で、話し合った事項、いただいた主な意見・質問等は以下の通りです。

### 1 鬼っ子算数教室 について(市教委より説明)

(市教委から)

- 主に以下のことを理由に、市教委主催による「鬼っ子算数教室」を終了したい。
  - ①教員の定年引上げや指導員の高齢化により、指導員の人材を確保することが難しくなっていること
  - ②ICT(一人一台端末、デジタルドリル)の向上により、自律的に学習に取り組むことができる環境が整ってきたこと
- (委員より意見)
- ・月一回の学習で、どの程度の効果があるのか疑問に感じていたところがあった。
  - ・月一回でも、個々にアドバイスをしたり、褒めたりすることにより、学習の意欲付けにつながったと感じている。
  - ・参加児童の中には、私語などにより学習の妨害をしている児童もいるなど、参加意欲の低さを感じていた。
  - ・今後、地域の人材だけで継続するのは難しいため、終了する方向でよいと思う。
- 鬼っ子算数教室は、今年度で終了することを確認した。

### 2 現在の教育活動の状況、次年度年間予定 について

(学校から)

- 今年度については、概ね予定通り学習活動を行うことができた。しかし、熊出没による引き渡し2回、洪水警報による引き渡し1回を行うことがあったが、大きな混乱はなかった。また、登下校時に地域の方々による見守りを行っていただいた。
- 次年度についても、教育活動に大きな変更点はない予定。

### 3 令和7年度後期学校評価結果 について

(学校から)

- 前期と比較すると、多くの項目において数値が改善した。あわせて、同内容の質問において、教職員、保護者、児童の数値の差が前期よりも改善された。
- ※事前に資料を配付し、学校評価書に意見を記入いただき回収した。

### 4 令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 について

(学校から)

- 全校の実技の結果から、男女比較では女子の方が、学年比較では3年生が、全国平均を超えている種目が多いことが分かる。
- 5年生対象の運動習慣に係る全国調査では、主に「運動やスポーツをみること」「スポーツを通した人とのつながり」「(女子)朝食摂取率」「1日当たりのメディア接触時間」に課題が見られた。

## 5 現在の本校のいじめの実態 について

(学校から)

- 2学期のいじめ認知件数は35件(そのうち4件は1学期より継続)であった。今年度より、アンケートが年3回の実施となり、3回目を1月から2月にかけて行った。現在、認知件数を精査しているところだが1学年つき1~2件程度に留まると見られている。

## 6 令和8年度学校経営方針 について

(学校長より)

- 次年度においても、学校教育目標の具現化のために、主に以下の4点を重点として取り組んでいく。
  - ①自分の考えをもち、進んで表現し深める子の育成
  - ②まわりを大切にし、思いやりの心をもつ子の育成
  - ③健康な心と体を目指し、生き生きと生活する子の育成
  - ④家庭・地域等との連携を図った教育活動の充実

## 7 意見交流・その他 ※○は委員からの意見や質問、→は学校の回答

- 全校の50m走の結果について、ここまで数値が低いとは思わなかった。こども園では、日常的に逆立ちや跳び箱などを中心に体づくりを行っているが、生かされていないのか。最近、公園などで遊んでいる子どもたちの姿が減ったようにも感じる。  
→数値が低い理由として、本校での50m走の計測を、5月中旬から下旬頃に行っており、まだ体がしっかり動いていない時期に計測していることが理由かもしれない。しかし、運動会などで走っている様子を見ても、フォームが一定ではないことから、走るための筋力が不足しているとも考えられる。週1回派遣の体育コーディネーターの力を借りながら、授業改善に取り組むとともに短距離走のための筋力アップに重点的に取り組んでいきたい。
- 自己表現が苦手な子が多くなっていると感じる。気持ちの整理をするために、メモ的に記録を取り文章化することや、担任がそれを見て褒めるなどフィードバックすることで自信を付けることができるのではないかと。  
→一部の学年ではあるが、日記を書いて担任とやり取りし、フィードバックに生かしているところもある。算数においては、学習の振り返りを学習の最後に行い、ノートに記録する活動を全校的に行っている。ただ、その際にも書くための視点をヒントとして与えても、画一的に書く児童もおり、指導に苦勞している。
- 話し合いを上手くできない児童も増えているように感じる。また、自分で考えられない、集中が持続できない、どういう時間なのか分からない、けじめの付け方が分からない児童も多くいると感じている。「できたら褒める」という視点で自信を付けさせたらよいのではないかと。  
→学校評価でも自己肯定感が低い(「自分にはよい所がある」の否定的評価が24%)傾向にあることから、褒める視点を大切にするとともに、話を聞く姿勢についても力点を置いていきたい。
- いじめの改善に向けて、「嫌だ」と言える環境を作ってほしい。みんなの前で我慢せずに言える学級づくりをお願いしたい。  
→本校においては、比較的自分の思いを言える学級が多いと認識している。訴えがあったときにはすぐに対応し、早い段階で解決に導いているため、大きな問題には至っていないと感じている。公園などで目に余る行為があるときには、指導していただき、学校にも御連絡をいただきたい。
- 津波警報等発令時(夜間など)に、市民に避難所開設を求められたときの対応はどのようになっているのか。  
→基本的には、学校側が開錠して開設することはない。市の職員がその対応に当たる。学校の鍵を市でも保管しているが、体育館がスマートロック(暗証番号による開錠システム)になっているので、近隣に住む市職員が対応に当たることもできる。

**保護者・PTAの皆様、学校運営協議会の皆様、登別地区地域の皆様、これからも、引き続き、登別小・中の子どもたちの健やかな成長のために、御協力をお願いいたします。**

### <次年度の学校運営協議会の予定>

- |     |           |  |
|-----|-----------|--|
| 第1回 | 6月26日(金)  | ○今年度の学校経営について ○1学期の教育活動について<br>※第1回地域いじめ対策委員会 を兼ねる                   |
| 第2回 | 9月24日(木)  | ○児童の様子について ○前期学校評価結果等について  |
| 第3回 | 10月27日(火) | ○児童の様子について(座談会)<br>※ふれあいDAY(地域参観日)実施後に開催                             |
| 第4回 | 12月16日(水) | 【登別小・中学校合同学校運営協議会(兼)登別地区地域学校保健委員会】<br>○児童生徒の健康、健康・生活習慣等について          |
| 第5回 | 2月25日(木)  | ○後期学校評価結果について ○学校関係者評価について<br>○次年度の学校経営方針について<br>※第2回地域いじめ対策委員会 を兼ねる |

※学校の事情などにより、日程・内容の変更・中止の可能性もございます。

